

国立大学法人東京農工大学コンプライアンス規程の一部改正

現行	改正	改正理由
<p>本則</p> <p>(コンプライアンス<u>委員会</u>)</p> <p>第9条 本学にコンプライアンス<u>委員会</u>(以下「<u>委員会</u>」という。)を置く。</p> <p>(審議事項)</p> <p>第10条 <u>委員会</u>は、次の各号に掲げる事項を審議する。</p> <p>(1)～(3) (略)</p> <p>(組織)</p> <p>第11条 <u>委員会</u>は、次の各号に掲げる<u>委員</u>をもって組織する。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(新設)</p> <p><u>(3) 農学研究院長及び工学研究院長</u></p> <p>(新設)</p> <p><u>(4) (略)</u></p> <p><u>(5) (略)</u></p> <p><u>(6) その他次条に規定する委員長が必要と認めた者</u></p> <p>(<u>委員長及び副委員長</u>)</p> <p>第12条 <u>委員会</u>に<u>委員長</u>及び<u>副委員長</u>を置き、<u>委員長</u>は、学長をもって充て、<u>副委員長</u>は、第6条第2項の理事をもって充てる。</p>	<p>本則</p> <p>(コンプライアンス<u>推進本部</u>)</p> <p>第9条 本学にコンプライアンス<u>推進本部</u>(以下「<u>本部</u>」という。)を置く。</p> <p>(審議事項)</p> <p>第10条 <u>本部</u>は、次の各号に掲げる事項を審議する。</p> <p>(1)～(3) (略)</p> <p>(組織)</p> <p>第11条 <u>本部</u>は、次の各号に掲げる<u>者</u>をもって組織する。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p><u>(3) 監事 2人</u></p> <p><u>(4) 農学研究院長、工学研究院長及びグローバルイノベーション研究院長</u></p> <p><u>(5) 工学府長、農学府長、生物システム応用科学府長及び連合農学研究科長</u></p> <p><u>(6) (略)</u></p> <p><u>(7) (略)</u></p> <p><u>(8) その他次条に規定する本部長が必要と認めた者</u></p> <p>(<u>本部長及び副本部長</u>)</p> <p>第12条 <u>本部</u>に<u>本部長</u>及び<u>副本部長</u>を置き、<u>本部長</u>は、学長をもって充て、<u>副本部長</u>は、第6条第2項の理事をもって充てる。</p>	

<p>2 <u>委員長</u>は、<u>委員会</u>を招集し、その議長となる。</p> <p>3 <u>委員長</u>に事故があるときは、<u>副委員長</u>がその職務を代行する。 (調査)</p> <p>第14条 総括責任者は、コンプライアンス事案の事実関係を調査することが相当と判断した場合は、学長に報告するとともに、<u>委員会</u>の下に調査委員会を設置し、又は当該部局等の推進責任者に対し調査を命ずるものとする。</p> <p>2 前項の調査委員会又は推進責任者は、調査結果を<u>委員会</u>に報告するものとする。</p>	<p>2 <u>本部長</u>は、<u>本部</u>を招集し、その議長となる。</p> <p>3 <u>本部長</u>に事故があるときは、<u>副本部長</u>がその職務を代行する。 (調査)</p> <p>第14条 総括責任者は、コンプライアンス事案の事実関係を調査することが相当と判断した場合は、学長に報告するとともに、<u>本部</u>の下に調査委員会を設置し、又は当該部局等の推進責任者に対し調査を命ずるものとする。</p> <p>2 前項の調査委員会又は推進責任者は、調査結果を<u>本部</u>に報告するものとする。</p>	
---	--	--

附 則(平成28年10月17日経教規程第40号)

この規程は、平成28年10月17日から施行する。